

様式第4のル (第4条、第5条関係)

(表)  
移送取扱所構造設備明細書

事業の概要								
配管の設置	地上設置	有・無		配管の諸元	溶接	方	法	
	地下設置	有・無				機	器	
	道路下設置	有・無				材	料	
	線路下設置	有・無			伸縮吸収措置の方法			
	河川保全区域内設置	有・無			防食被覆	塗装材	塗装材料	
	海上設置	有・無					覆装材料	
	海底設置	有・無			防食被覆の方法			
	道路横断設置	有・無			電気防食	対地電位平均値		
	線路下横断設置	有・無				電位測定端子間隔		km
	河川等横断設置	有・無				防食の種類		
	専用 <sup>ずい</sup> 隧道内設置	有・無			加熱又は加温設備		有・無	
	不等沈下等のおそれのある場所への設置	有・無			漏えい拡散防止措置の方法			
	橋への取付け設置	有・無			運転状態の監視装置		要・不要(有無)	
配管の諸元	配管	延長	km		配管系の警報装置		要・不要(有無)	
		外径	mm		安全制御装置		要・不要(有無)	
		厚さ	mm		圧力安全装置		要・不要(有無)	
		材料			圧力安全装置の材料			
		条数	条		漏洩検知装置		要・不要(有無)	
	管継手	最大常用圧力		kPa		漏洩検知装置	流量測定	秒
		弁の材料					圧力測定器設置間隔	km
		溶接管継手材料			漏洩検知口設置間隔		m	
	フランジ式継手材料			緊急遮断弁		要・不要(有無)		
	絶縁用継手材料			緊急遮断弁設置間隔		km		

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。

(裏)

移送取扱所構造設備明細書

保 安 設 備	危険物除去装置		要・不要(有無)	ポ ン プ 等 の 構 造	種類・型式		
	感震装置等		要・不要(有無)		全揚程	m	
	感震装置等	感震装置設置間隔			km	吐出量	kℓ/時
		強震計	設置間隔		km	基数	基
			性能				
	通報設備		要・不要(有無)		壁		
	警報装置の種類				床		
	化学消防自動車		要・不要(有無)		柱		
	化学消防自動車等	化学消防自動車	台数		台	はり	
			設置場所			屋根	
		巡回監視車	台数		台	窓	
			設置場所			出入口	
		資機材倉庫設置場所				階数	
	資機材置場設置間隔		km		建築面積	m <sup>2</sup>	
	予備動力源の容量				延べ面積	m <sup>2</sup>	
保安用接地		有・無	ピグ取扱い装置 有・無				
標識等	位置標識設置間隔		m	消火設備			
	注意標示設置間隔		m				
	注意標識設置場所						
その他必要な事項							